

令和7年度第1回清川村公共下水道事業運営協議会会議録

日 時 令和7年9月22日（月）午後3時30分～午後4時34分
場 所 清川村生涯学習センターせせらぎ館3階研修室
出席者 公共下水道事業運営協議会委員6名
環境上下水道課職員4名

1 開 会

2 あいさつ

【村長あいさつ】

～村長退席～

【職員及び委員紹介】

- ・ 本日の出席委員は、委員7名中、6名の出席となっており、協議会規則第5条第2項の規定により、会議は成立することを報告した。

3 案 件

(1) 会長・副会長の選出について

- ・ 事務局から会長、副会長の選出に当たって、協議会規則第4条第1項の規定に基づき、委員の互選により選出を依頼したところ、委員から事務局一任の意見が出され、事務局案により、会長に加藤勝実委員、副会長に小林大介委員の選出が決定した。

【会長あいさつ】

- ・ この後の進行については、協議会規則第4条第2項の規定により、会長が行う。

(2) 令和6年度清川村公共下水道事業の決算について

- ・ 事務局から資料1及び参考資料に基づき説明を行う。
- ・ 委員からの質疑等はなし。

(3) 令和7年度清川村公共下水道事業の概要について

- ・ 事務局から資料2に基づき説明を行う。
- ・ 委員からの質疑等は次のとおり。

(委 員)

- ・ 令和7年度当初予定額の下水道使用料が3,913,000円増えているが、料金改定率はどのような状況か。

(事務局)

- ・ 当初予算上では、令和7年度は令和6年度と比較して8.1%の増加を見込んでいる。なお、令和5年当時の試算では、使用料総収入で令和5年度から令和6年度にかけて約20%、令和6年度から令和7年度にかけて約7.5%、令和7年度から令和8年度にかけて約7%の改定率となっている。

(4) その他

- ・ 事務局から、「経営戦略の改定」、「下水道の管きょ点検」、「神奈川県下水道公社

との技術支援に関する協定」について、報告を行った。なお、本件についての委員からの質疑等はなし。

- ・委員から全体を通しての質疑等は、次のとおり。

(委 員)

- ・ 上下水料金改定は、住民にとってネガティブなものであるが、マイナス面だけではなく、清川村の水道水は非常に美味しく、ペットボトルで販売できるほどの良い水であり、本当に恵まれた環境であるといったこともPRすることで、住民の幸福感向上にもつながるのではないかとと思われる。
- ・ 昨今、物価高騰や人件費の高騰などが問題となっている中で、インフラである上下水道の維持管理は優先度が高いため、経営戦略の見直しについては、よりシビアな目線で行っていただき、人員配置も含めて高めのリソース配分でお願いしたい。
- ・ 料金値上げは避けられない状況であるが、現実的な範囲で値上げするしかなく、また、一般会計からの補助金にも限界がある中で、例えば小児医療費や給食費の無償化など、住民が色々と恩恵を受けている施策も状況次第では将来的に諦めなければならない、といった深刻なシナリオも想定し、場合によっては住民に対して、大切なインフラを守っていくためには痛みも伴う可能性があることを周知していく必要も出てくるのではないかとと思われる。

4 閉 会

【副会長あいさつ】